

# 裏路地探険

威勢のよい競り子の声が港に響く。11月解禁の松葉ガニ漁は、日本海に冬の訪れを告げる風物詩。中でも香美町の柴山港は山陰有数の水揚げを誇る。漁が終わる3月末まで、町はカニ色に染まる。

ピンク色のタグが付けられたカニは「柴山ガニ」としてブランド化され、各地に出荷されている。100以上の厳正なランク分けをしており、「番かに」と呼ばれるカニは、1船で数枚出るかという最高級品だ。カニで活気づく港を背に北へ足を運ぶと、かつて北前船の寄港地として隆盛を誇った沖浦地区がある。「沖浦は海とともに生きてきた村。特にカニ漁は昔から盛んであり、沖浦には6隻もの船主がいます。小さな地区にこれだけのカニ漁船があるのは珍しいですよ」とは、案内役の村瀬晴好区長。



沖浦には川がないため、水場の確保は重要な問題だった。絶えず湧き出る水は「沖水」と呼ばれ、今でも家庭に配水されている。鉱脈があるためか、非常に澄んだ水が湧き出るそうだ。



境内には他に7つの社があり、山の神の分社も鎮座する。



写真提供:香美町教育委員会

高台に佇む大放(たいほう)神社は集落の氏神。漁師町らしく、拝殿には宝船の絵が奉納されている。大漁の際に神社へ寄進したそうで、内部には寄進者の札が所狭しと掲げられていた。毎年10月6、7日は神輿が練り歩き、境内にある芝居堂では三番叟が奉納される。神社はきれいに清掃されており、海の守り神として崇敬されてきた。



写真提供:香美町教育委員会

沖浦鉱山跡近くの岩上に1本だけ生息している黄金松。海からしか見ることができないが、葉の花が咲く頃には一段とその色が増すという。



作左工門の供養塔。



集落の山手にある大日堂は牛馬、安産の神として、かつては福知山や綾部からお参りにくる人がいた。鳥根県隠岐の島に住んでいた作左工門という人が大日如来を信仰していたため、暴風雪で唯一自分の牛だけが助かったという伝承が由来。大日如来のご加護を全国の人にと、作左工門が行脚した最終の地がここ沖浦だったと言い伝えられてきた。現在も女性たちが大切に守りつないでいる。

冬場は「カニの町」として紅色に染まる柴山  
江戸時代は北前船の寄港地として栄えた  
海とともに生きてきた村をぶらりと散策…

昔から漁業を生業としてきた村であり、それは恵まれた地形条件に由来している。南向きに位置する入り江は、日本海の厳しい風の影響を受けにくい。船を停泊させるには絶好の場所であり、江戸幕府の指定港とされたのもうなづける。

「伊根町の舟屋が有名ですが、昔はここにも同じような風景が広がっていたんですよ」と、村瀬区長。北側の岸壁沿いに目を向けると、間口の狭い家々が軒を並べ、往事の面影を偲ぶことができる。

東端にある船のドック周辺は、出石藩の役人が詰めた御番所(船改所)があった所。地元では浜奉行と呼ばれる人が補佐役を務めたそうだ。その先にある防波堤からは柴山を360度見渡せ、臼ヶ浦島から日本海を望む絶景が広がる。村には海にまつわる伝承も残さ

小高い丘の頂で柴山湾を見下ろし蟹と戯れる  
「柴山ガニ」の絶品に出会える宿

兵庫県美方郡香美町  
香住区浦上312-1  
TEL.0796-37-0345

三吉かに楽座  
甲羅殿

http://www.kouragi.jp  
但馬へのお里帰りにもご利用下さい

千枚に1枚程の稀  
少な上位ランクの  
「柴山ガニ」も甲羅  
で召し上がるこ  
とができます。

蟹の味、蟹のし、蟹の香...  
蟹の全てを味わおう!!

冬のプラン(2名1室)

活柴山かに「かに楽座プラン」	39,300円
柴山かに「甲羅殿プラン」	30,800円
お気軽かにプラン	21,500円他

選別日本一!柴山港の上質な柴山ガニ

日本海を望む 香住柴山の里に佇む 料理宿

本場柴山ガニを食すなら  
香住屈指の料理宿 夕庵へ

元セリ人の宿 味と遊ぶ 夕庵

兵庫県美方郡香美町香住区沖浦939-5  
TEL.0796-37-0229 http://www.you-an.com

神社の狛犬も立派なもの

大放神社

大日堂

名水「沖水」

沖水の貯水槽

黄金松

沖浦鉱山跡

かつてこの辺りに御番所があった

近畿自然遊歩道入口

大山灯台から今子浦へ続く

防波堤から見た日本海の絶景。中央が白ヶ浦島。

柴山港 水産物荷捌所

つるべ鼻

県道11号

但馬漁業協同組合 柴山支所

柴山港 セリ市場

漁協直営 かに一番館

至佐津・豊岡(国道178号)

舟屋の面影が感じられる

六地藏

神社の狛犬も立派なもの

大放神社

大日堂

名水「沖水」

沖水の貯水槽

黄金松

沖浦鉱山跡

かつてこの辺りに御番所があった

近畿自然遊歩道入口

大山灯台から今子浦へ続く

防波堤から見た日本海の絶景。中央が白ヶ浦島。

柴山港 水産物荷捌所

つるべ鼻

県道11号

但馬漁業協同組合 柴山支所

柴山港 セリ市場

漁協直営 かに一番館

至佐津・豊岡(国道178号)

舟屋の面影が感じられる

六地藏

神社の狛犬も立派なもの

大放神社

大日堂

名水「沖水」

沖水の貯水槽

黄金松

沖浦鉱山跡

かつてこの辺りに御番所があった

近畿自然遊歩道入口

大山灯台から今子浦へ続く

防波堤から見た日本海の絶景。中央が白ヶ浦島。

柴山港 水産物荷捌所

つるべ鼻

県道11号

但馬漁業協同組合 柴山支所

柴山港 セリ市場

漁協直営 かに一番館

至佐津・豊岡(国道178号)

ピンク色のタグが付けられた「柴山ガニ(松葉ガニ)」。選別日本一といわれ、その中でも最高級のガニには「ゴールドタグ」の称号が与えられる。ガニは鮮度が命とされ、柴山港では活きたまま港に水揚げされ、活きたままセリが行われるこだわりよう。近隣の旅館、民宿では新鮮なガニを食べに多くの観光客が訪れる。

**●「裏路地探険」に参加者募集!**  
 平成 25 年 1 月 26 日(土)10~12 時  
 コウノトリが舞い降りる村を歩く  
 豊岡市田結(たい)  
 \*実施日の10日前までに、18 ページ掲載の T2 編集部へ、住所・氏名・年齢・電話番号・「裏路地参加希望」とお書きの上、ハガキで申し込みください。開催は午前中、現地集合・現地解散となります。申込締切日後、案内を参加ご希望の方へ送付致します。

自然の恵みに感謝してきた沖浦の人々。先人の込められた思いが伝わってくる裏路地探険であった。

村ではこの枝を持つて帰ると、海で遭難すると言ひ伝えがあり、今も神木として大切に保存されている。

集落内は漁師町特有の焼き板塀の家々が建ち並び、細い路地が入り組んでいる。高台にある大放神社は氏神であり、秋祭りに奉納される「三番叟」は有名だ。他にも室町時代から続く「山の神」や「大日さん」「花祭」など、年中行事が大切に守られている。

東側の絶壁に一本だけ生えている松は、「黄金松」と呼ばれる町指定の記念物。年中、葉が黄金色をしており、不思議なことに種から育てたものは葉が黄色にならないそうだ。近くに金鉱山があったことが関係しているのはいかと地元の人話。

資産運用

お気軽にご相談ください

**但馬銀行**  
TAJIMA BANK

朝来市 竹田城跡